

【所信】まちと組織の成長のために

【まちづくり室 室長】鹿島 泰弘

私は生まれてから36年間所沢で過ごし、このまちに対して特別な感情として郷土愛を抱いています。だからこそ消防団をはじめとする様々な地元の団体にも所属させていただき活動も行ってきました。公益社団法人所沢青年会議所もその内の一つですが、その中で感じたことはところざわには多くの魅力が溢れているということです。

近年はところざわサクラタウン、西武園ゆうえんちのリニューアルなどの新たな魅力も生まれ、各メディアから注目を集めています。しかし取り上げられている内容はいつも同じで、上澄みの部分に過ぎないと感じます。このまちにはまだまだ多くの人々に知ってもらいたい要素が沢山あります。それらを魅力へと昇華させることでまち特有の付加価値を創出し、多くの人々に知ってもらうことができれば、更なるまちの成長につながると考えます。

また、(公社)所沢青年会議所は60年を超える歴史の中で数多くのまちづくり事業を行い魅力の発信してまいりました。しかし、これだけまちづくり事業に携わってきた青年会議所ですが、他団体との区別がついていない方がいることも事実です。私たちの取り組みを多くの方に発信し、所沢J.Cが行っている事業であることを認知していただける広報活動ができれば、賛同する方を巻き込み更なる組織の成長につながると考えます。

私はまちづくり室室長として、深井理事長の掲げる「総合成長」の一端を担うべく、市川副理事長のもと、服部委員長、内野委員長とともに人々が笑顔溢れるまちを目指し、人々から信頼される組織となるための広報活動に邁進してまいります。